

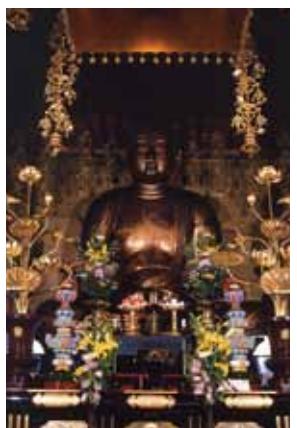
心和む自然に触れる

山口地区は、歴史のまちであると同時に、自然の魅力にあふれた町並みが広がっています。春はサクラやツツジで色づき、初夏にはホタルの飛び交う夜景、秋の紅葉、冬には一面の銀世界など、四季折々の色彩の変化を楽しむことができます。慶長時代創建の明徳寺の阿弥陀如来立像は鎌倉時代後期のもので重要文化財です。また、古い木の神様「くくのちの神」を祀る公智神社は壮麗な秋祭りのだんじり祭りが有名です。



山口町郷土資料館 TEL:078-904-3451

武田尾温泉から見る武庫川渓谷上流



淨橋寺「阿弥陀三尊像」



桜の園への廃線敷



生瀬宿場跡



武田尾温泉



江戸時代から続く武田尾温泉は、鄙びた情緒漂い、自然の美しい所です。特に秋には、名物のボタン鍋を味わい紅葉の美しさを愛でる、隠れ家的スポットです。そこから、JRで二駅、武庫川渓谷を下った所に生瀬の旧宿場町はあります。江戸時代には京・大阪から丹波・但馬・有馬への交通の要所でした。また、鎌倉時代に創建された古刹「淨橋寺」には重要文化財である阿弥陀三尊像が安置されています。

山あいの温泉宿と 旧宿場町をたずねて

江戸時代から続く武田尾温泉は、鄙びた情緒漂い、自然の美しい所です。特に秋には、名物のボタン鍋を味わい紅葉の美しさを愛でる、隠れ家的スポットです。

そこから、JRで二駅、武庫川渓谷を下つた所に生瀬の旧宿場町はあります。江戸

時代には京・大阪から丹波・但馬・有馬への交通の要所でした。また、鎌倉時代に創建された古刹「淨橋寺」には重要文化財である阿弥陀三尊像が安置されています。



公智神社



明徳寺



春の有馬川縁道

